

科目名	生物学	科目分類	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎教育科目 <input type="checkbox"/> 専門教育科目 <input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択 <input type="checkbox"/> 栄養士必修
英文表記	Biology	開講年次	<input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年
ふりがな	ひろかわただお	開講期間	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中
担当者名	廣川忠男	修得単位	2単位
授業の到達目標及びテーマ	[到達目標]。生物の構造と機能の特徴について理解し、説明できるようになる。 [テーマ] 生物の構造と機能の理解		
準備学習	授業の前にテキストの関連ページを通読し、よく理解できない事項を整理して臨むこと。生理学・解剖学・生化学などとの関連性を意識して学習すること。常に復習を心がけること。		
授業概要	本講は、高校で「生物」を履修していない学生、また履修しているが苦手とする学生を対象として、高校「生物」の内容を簡潔に整理して学習することにより、専門科目の「解剖・生理学」や「生化学」の理解を深めていくための一助となることを目指して開講するものである。人体の構造と機能の理解に役立つように、高校生向けのテキストを用いてできるだけ平易に解説していきたいと考えている。		
授業計画			
第1回 生命とは (生物と無生物/生命体の特徴)			
第2回 器官系の分類 (器官・器官系/臓器の位置)			
第3回 組織の分類と特徴(1) —上皮組織、支持組織—			
第4回 組織の分類と特徴(2) —筋組織、神経組織—			
第5回 細胞の構造と働き(1) —細胞膜の構造と機能(1)—			
第6回 細胞の構造と働き(2) —細胞膜の構造と機能(2)—			
第7回 細胞の構造と働き(3) —細胞内微小器官(1)—			
第8回 細胞の構造と働き(4) —細胞内微小器官(2)—			
第9回 遺伝子の構造と機能(1) (DNAの構造と複製)			
第10回 遺伝子の構造と機能(2) (遺伝情報の発現機構/タンパク質合成)			
第11回 生体内の情報伝達系 (神経系/内分泌系)			
第12回 物質代謝と酵素(1) (酵素の特徴/酵素の特異性/補酵素)			
第13回 物質代謝と酵素(2) (代謝調節/酵素誘導/オペロン説)			
第14回 エネルギー代謝 (呼吸) とそのしくみ(1) (嫌氣的呼吸/解糖系/発酵と腐敗)			
第15回 エネルギー代謝 (呼吸) とそのしくみ(2) (好氣的呼吸/TCA回路/電子伝達系)			
第16回 期末試験			
テキスト	鈴木孝仁監修：視覚でとらえるフォトサイエンス『生物図録』, 数研出版		
参考文献	講義の中で関連する参考図書を紹介していく。		
評価の方法	期末試験および出席状況により評価する。講義回数のうち、3分の1以上欠席した者は、期末試験の受験資格を失うので注意のこと。		
学生へのメッセージ	毎回の出席カードで質問を受け付けるので、疑問点・理解できない点は遠慮なく質問すること。授業には積極的な姿勢で臨んでほしい。		

科目名	栄養学入門	科目分類	<input type="checkbox"/> 基礎教育科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門教育科目 <input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択 <input type="checkbox"/> 栄養士必修
英文表記	ABC' s of Nutrition	開講年次	<input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年
ふりがな	いとう ちなつ	開講期間	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中
担当者名	伊藤 千夏	修得単位	2 単位
授業の到達目標 及びテーマ	栄養学の基礎を習得し、それを専門教育科目に発展させることが出来るようにする。		
準備学習	配布されたプリントに目を通してから授業に臨むこと。		
授業概要	これから専門的に学んでいく栄養素の礎となる基礎的な事柄について学ぶ。		
授業計画			
第1回 栄養と栄養素			
第2回 炭水化物の栄養①			
第3回 炭水化物の栄養②			
第4回 食品成分表の理解			
第5回 食品成分表の活用			
第6回 脂質の栄養①			
第7回 脂質の栄養②			
第8回 たんぱく質の栄養①			
第9回 たんぱく質の栄養②			
第10回 ミネラルの栄養①			
第11回 ミネラルの栄養②			
第12回 ビタミンの栄養①			
第13回 ビタミンの栄養②			
第14回 ビタミンの栄養③			
第15回 水、エネルギーについて			
第16回 定期試験			
テキスト	適宜プリントを配布する		
参考文献	女子栄養大学出版部 「食品成分表 2013」		
評価の方法	出席状況、定期試験などを総合的に評価する		
学生への メッセージ	授業回数の2/3以上の出席がない場合は単位を認めない。 プリントを配布するので各自2穴ファイルを用意すること		